



のびのび児童クラブだより

令和6年度 12月号



今年は秋があったかな？と思うくらい、11月になっても暑い日があり、ひと雨降るといきなり気温が下がり、体調管理がとても難しい季節の変わり目となりました。

12月を迎え、児童クラブでは、クリスマス会に向けてやりたいことを子どもたちに意見を募り、ハンドベル、手話コーラス、工作クラブで壁面や飾り作り、劇をしたい、サンタさんに手紙を書きたいなど積極的にやりたいことを言ってくれました。それぞれがリーダーを中心に取り組んでいます。今からクリスマス会が楽しみです。

9月～12月の育成支援重点目標「気持ちの良いあいさつをしよう！！」

12月も引き続きあいさつ運動に取り組んでいきます。継続は力なりという言葉がありますが、まさにその通りで、子どもたちは下校してきた時、児童クラブから帰る時に挨拶できる子が増えてきました。とても嬉しいことです。お子さんが挨拶できた時、ぜひ褒めてあげてください。

地震想定避難訓練

11月5日（火）地震想定避難訓練を行いました。

まずは訓練を行うにあたり、事前に防災工作で「新聞スリッパ」を作りました。この工作を通して新聞という身近な素材を非常事態時に生かすことができることがわかったようです。

訓練当日は、平田消防署からDVD「じしんがきたらどうする？むしむし村の防災訓練」を借りて、1年生、2年生が鑑賞しました。その後、訓練をする必要性を児童に説明して、地震発生後1分間、揺れがおさまるまで自分の身を守り、その後避難することを練習しました。私語が少なく、スムーズに行うことができました。

災害はいつ起こるかわかりません。今後も様々な想定下で訓練を継続して行います。



おすすめの本の紹介「非認知能力の伸ばし方」

All HERO s 合同会社代表の中山氏著の「マンガでやさしくわかる 非認知能力の伸ばし方」はマンガでとてもわかりやすく「非認知能力」説明されています。日々のお子さんとの関わりのヒントがあり、とても参考になります。

また、今まで児童クラブで購入している保護者の方向けの本が数冊あります。玄関に置いておきますので、是非手にとって見て下さい。読んでみたい方は貸出しますので、職員にお声がけください。



もみじ茶会

11月18日（月）もみじ茶会をしました。子どもたちは久しぶりの茶会に、「いつになったらお抹茶飲めるの？」と待ち遠しいようでした。抹茶をいただく時の作法を職員から聞いて、順番にようかんを食べて、抹茶を飲みました。次は1月14日（火）に新年茶会を予定しています。



沈丁花の鉢に自生した紅葉です

所内研修

11月25日(月)島根大学名誉教授の肥後先生にお越しいただき、所内研修を行いました。事前にのびのび児童クラブで職員が場面ごとに、子どもたちとどのように関わったら良いか疑問に思っていることをお伝えしました。

肥後先生からは「まずは児童クラブとしての枠組みを決めて、その枠組みを児童・保護者に明示し、それをみんなで守ることが大切」「学習時間の30分は学習したい子の邪魔をしたらいけない。学習時間の30分は一人で取り組めることをさせる。学習とは別の活動をする枠組みを作ることも必要」など、たくさんのアドバイスをいただきました。

今回の所内研修のアドバイスをもとに、今後の支援にいかしていきます。



日常の遊びの様子

最近自由遊びの時間に、職員が全国大会で教えてもらった「9マスおにご」という遊びを子どもたちに紹介したところ、大人気の遊びとなり、クラブ室で毎日のように楽しんでいます。一人では遊べず、人数が多いほうが盛り上がるため、周りの子に自分から「一緒にしよう」と誘う様子が見られ、学年関係なく一緒に飛び跳ねている姿はとても微笑ましいです。その他には将棋をして過ごす子が増えました。

外遊びではサッカーをする人、ドッジボールをする人、鬼ごっこをする人と、体をしっかり動かしています。外遊びでも1年生が一人でサッカーボールを蹴っていると、気づけば3年生Nさんが一緒にサッカーをしていました。

最近、どの学年の子も下級生に優しく関わる様子を見ることが増えました。



9マスおにご

～のびのび児童クラブで、心がほっこり暖かくなったエピソードを紹介します～

ほっこりエピソード①

このごろ児童クラブでは工作活動が盛んです。クリスマス会に向けて折り紙でサンタクロースを作ったり、紙皿で四季をイメージした絵を描いたり、折り紙や厚紙でネイルチップを作ったりしています。

みんな想像力が豊かで、大人が驚く工夫をしています。



ほっこりエピソード②

2年生男子がパズルに挑戦しました。長期休業中に取り組む子が多い中、下校後の時間で300ピースの作品を完成させました。



ほっこりエピソード③

最近、児童クラブでは将棋がブームです。1年生男子が男性職員に「〇〇さん、将棋しよう。」と勝負を挑む場面をよく目にします。家でもお父さんやおじいちゃん相手に将棋をする子もいるようです。3年生男子、4年生男子も将棋をしています。学年が上がると先を読む力がついてきているようで、いい勝負になるようです。

子ども同士でも将棋をする姿をよく見かけるようになりました。下の学年の子が上級生に「将棋やろう」と挑む姿はとても微笑ましいです。



ほっこりエピソード⑭

児童クラブで使うシールについて、1年生が楽しくてたくさん使っていました。すると2年生から使いすぎではないかと職員に話がありました。そこで、工作クラブリーダーの2年生〇さんを中心に話し合いをする時間を設けました。職員は見守り、参加したメンバーで一日に使用できる枚数をシールの大きさによって大1枚、中3枚、小5枚までというルールが決まりました。



子どもたちが納得して過ごせるように、今回のような話し合いの場を大切にしたいと思います。

<お知らせ・お願い>

☆ 令和7年度入会申込について

申込期間：12月6日（金）~~〆~~切 児童クラブは毎年入会申し込みが必要です。

☆ 12月行事について

12月6日（金） 13：30 島根県放課後児童支援スーパーバイザー訪問

12月19日（木）火災想定避難訓練

12月20日（金）集金袋配布

12月25日（水）終業式 クリスマス会

※クリスマス会を13：30～15：00の時間帯で行います。13：30～14：00に子どもたち有志がハンドベル、手話コーラス、劇を発表します。ご覧になりたい保護者の方は事前に職員にお知らせの上、お越しく下さい。

12月30日（月）～1月5日（日）年末年始児童クラブ休業

☆ 職員研修について

主体性を伸ばす言葉かけ オンライン（原）

保護者との信頼関係を構築するために オンライン（原）

チームで取り組む保護者支援 オンライン（原）

保育現場でのアレルギー対応研修 オンライン（原）

放課後児童支援員認定研修（梅木）

愛着と言葉の力 オンライン（全職員）

☆ 寄付寄贈について

保護者の方から玩具、本、地域の方から服、ぬいぐるみを寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

☆ 子どもの不用品リユース品持参のお願い

子どもの不用品リユースコーナーを冬休みに開催します。ご家庭で不要となった服、ジャンパー、靴、サンダル、長靴、レインコート、帽子、防寒用品（手袋、マフラー）、玩具などをご持参ください。

のびのび児童クラブ めざす姿

- ① 気持ちの良いあいさつ、返事、言葉遣いができる子
- ② 人の話を聞くことができる子
- ③ 自分の思いを表現できる子